

簡易土壌分析システムを使ったカンタン施肥設計！

【1 測定値を入力するだけのカンタン施肥設計】

- (1) 施肥設計支援シートは水稻版と園芸畑作版の2種類があります。
- (2) 品目の作型を選択後、土壌分析値を入力するだけで施肥の目安量を知ることができます。
- (3) 土壌中の養分量の状態をグラフで表示し、補給型施肥基準や減肥基準を利用できるか確認できます。

簡易土壌分析システム専用 水稻施肥設計支援シート

Name:

①

地域	八幡平市
品種	いわてっこ
栽培方式	移植栽培
わら施用	すぎ込み

②

土壌分析値(mg/100g)	
可給態リン酸	300
交換性カリ	500

↑診断値がない項目は空欄にしてください
(※基礎肥料量は印刷基準値を使用します)

土壤養分レベルメーター

リン酸	カリウム
無施肥可能	無施肥可能
適正範囲	適正範囲
養分改良	養分改良

リン酸: 適正範囲内です。
カリウム: 適正範囲内です。

付記

③ 地域肥料銘柄選択

IBJA盛岡市	IBJA岩手中央	IBJA花巻	IBJA北上市
IBJA西和賀	IBJA遠野地方	IBJA岩手富古	新しいて水稲558
IBJAいわてく	IBJAいわて・奥中山	JA岩手ふるさと	JA1割
JAいわて南	JAいわて東	JAおおふなど	オリシナル

基礎施肥量(kg/10a)

窒素	リン酸	カリ	基礎養分量
5 ~ 6	5	5	0

化成肥料の施用目安量

新しいて水稲558	33 ~ 40	kg/10a
-----------	---------	--------

上記肥料での養分施用量(kg/10a)

窒素	リン酸	カリ
50 ~ 60	50 ~ 60	60 ~ 72
00 ~ 1.0	1.0 ~ 2.2	

※【使い方】
① 地域や品種を選びます
② 土壌分析値を入力します (分析値が無い場合は空欄)
③ 欲しい肥料を選びます

※基礎肥料量は印刷基準値を使用します

【水稻施肥設計支援シート】

- 栽培方式を選択します
- 測定値を入力します
- 肥料銘柄を選択します
- 施肥目安量と過剰な施肥量を表示します

簡易土壌分析システム専用 園芸・畑作施肥設計支援シート

土壤タイプ: 黒ボク土 作成日:

カテゴリ: 野菜 名前:

作物名: トマト 圃場番号:

品種・作型: ハウス半促成栽培

【分析結果入力欄】

交換性石灰	500	me/100e	交換性苦土	65	me/100e
交換性カリ	70	me/100e	可給態リン酸	110	me/100e
硝酸態窒素	45	me/100e	pH	EC	(mS/cm)

※1: 真実土層下層の値は重量の百分の割合の割合(800以上=800と入力) ※2: pH, ECは未入力でも可

【土壤養分レベルメーター】

	石灰	苦土	カリ	リン酸	硝酸態窒素
補給型施肥水準			減肥水準		減肥水準
目標値未満			補給型施肥水準		従来施肥水準
判定	補給型	補給型	補給型	減肥	減肥

【化学肥料の施用目安量】

石灰	苦土
17	4
kg/10a	kg/10a
カリ	リン酸
27	0
kg/10a	kg/10a
窒素	備考
15+12	
kg/10a	

※速効性肥料・標準施肥体系
上記目安量は25kg/10aの濃肥可能

【園芸・畑作施肥設計支援シート】

- 作物や作型を選択します
- 測定値を入力します
- 施肥目安量を表示します

【2 留意事項】

- (1) このシートは、Microsoft Excel2000 以降で使用できます。
- (2) 入力する土壌分析結果は簡易土壌分析システム測定値に対応します(精密分析には非対応)。
- (3) このシートは、簡易土壌分析システムを導入した組織等に対し農業改良普及センター等を通じて提供します。(無償)。

【3 留意事項】

適正な施肥管理により生産コストを低減できます。

【4 適用対象】

簡易土壌分析システムを導入した組織等